

はまちゃん新聞



あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。本年も何卒よろしくお願いたします<(_)> さて、1月は新しい一年の始まりですね。新年を迎えると自然と気持ちがすっきりして、なんだかシャキッとした気分になります。その勢いを利用して新年の抱負を決めると、メリハリのある充実した1年が過ごせそうです♪

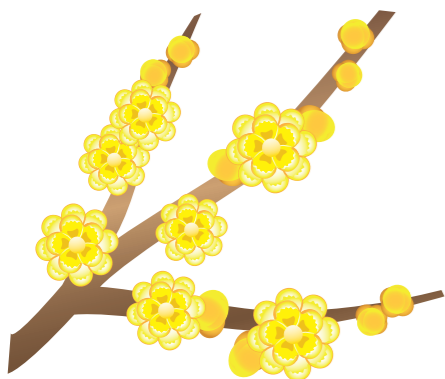
1月のイベント・行事

- 1/1 (土) 元日
- 1/7 (金) 七草
- 1/10 (月) 成人の日
- 1/15 (土) 小正月
- 1/20 (木) 大寒
二十日正月

成人の日

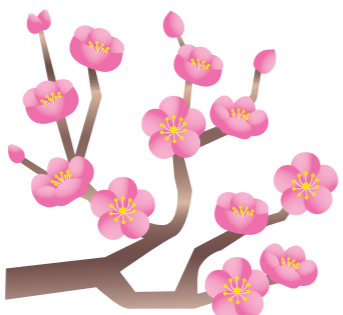
地域の新成人が一堂に集まって行う成人式の発祥は、1946年埼玉県蕨市(わらびし)で開催された「青年祭」の開幕式典「成年式」だと言われています。それが全国に広まり、1949年1月15日を「成人の日」として制定されました。その後、1月の第2月曜日に変更になりました。2022年4月に成人年齢が18歳に引き下げられますが、現時点では従来通り20歳での成人式を行う所が多いようです。18歳での成人式になると、受験・就職シーズンと重なり色々負担が多そうですね。

1月の花



蠟梅 (ロウバイ)

花言葉・・・慈しみ・ゆかしさ
由来・・・17世紀に中国から入ってきました。花の色や光沢が蜜蝋(みつろう)を連想させることや、臘月(旧暦の12月)に花が咲くからなどが由来と言われています。英名では“Winter sweet”と呼ばれ、寒い冬に甘い香りを放つ蠟梅にぴったりです。ちなみに梅の字が使われていますが、梅の仲間ではなく、クスノキの仲間だそうです。



梅

花言葉・・・忠実・高潔・忍耐
由来・・・中国原産で奈良時代以前に「烏梅(ウバイ)」と呼ばれる青梅をカラスの様に真っ黒に燻製にした薬として入ってきた説が有力なようです。熱冷まし、下痢止め、解毒、はれものなどの手当に用いられたと言われています。「万葉集」には梅の花を読んだ歌が多く、当時は春を告げる花として人々を魅了しました。現在でも着物の文様、器物のデザインなど日本の生活文化に彩りを添えています。



水仙

花言葉・・・自己愛・神秘
由来・・・地中海沿岸が原産地で日本においては、“ニホンスイセン”が中国を経由して平安時代に渡来したと言われています。「仙人は、天にあるものは天仙、地にあるものは地仙、水にあるものは水仙」という中国の古典が由来して水仙という名になったそうです。茎や球根、葉に毒があります。ニラに似ているので、間違えて食べないように注意が必要です。

1月のレシピ

「鮭の味噌豆乳スープ」

- 【材料…4人分】
- ・鮭の切り身 2切れ
 - ・ジャガイモ 小2個
 - ・人参 50g
 - ・しめじ 1房
 - ・長ネギ 10cm
- A (・水 500ml
・和風顆粒だし 大さじ1)
- B (・豆乳 200ml
・味噌 大さじ4)

【作り方】

- ① ジャガイモと人参は皮をむき、1cm程度の角切りにする。しめじは根元を切り落とし、小房に分ける。長ネギは小口切りにする。鮭は骨があれば取り除き、一口大に切る。
- ② 鍋に①を入れ、Aを加えて中火で加熱し、ジャガイモがやわらかくなったからBを加えてよく混ぜて、火を止めたら出来上がり。



四万十にお住まいの「みやちゃん」さんの素敵なお料理ブログからレシピをご紹介します。四万十住人の簡単料理ブログ <http://shimanto-miyachan.blog.jp/>

寒い日にピッタリ♪体の芯からポカポカ温まります～☆彡

Instagram やってます。

Follow Me!

@hamahome2021



濱田工務店の facebook



2021年
12月17日
金曜日

久々の書き込みに成ります。師走の忙しい特に沢山の物件の積算に明け暮れて居ります。先日奥能登の工事の為に現場調査に行きました。好天に恵まれた最高の一日でした。久々に息抜きをして来ました。工事の打ち合わせを終えて道の駅イカの駅で食事をして帰路につきました。烏賊のモニュメントの写真を撮り忘れ、次回アップします。立山が余りにも綺麗に見えたので写真をアップしました。

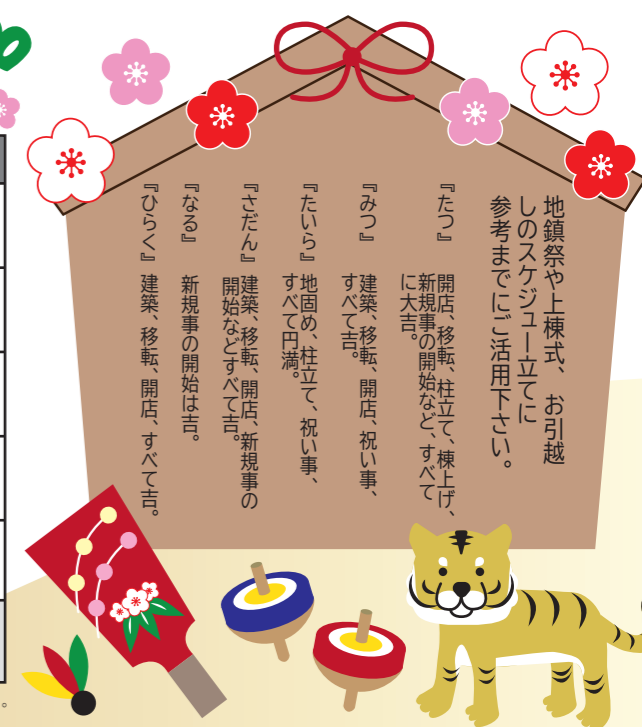


なるべく毎日更新中! <http://hama-home.jp/wp/>

2022年1月 建築吉日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1 先負 元日
2 仏滅 建築吉日(たいら)	3 赤口 建築吉日(さだん)	4 先勝	5 友引	6 先負	7 仏滅	8 大安
9 赤口	10 先勝 成人 建築吉日(ひらく)	11 友引	12 先負 建築吉日(たつ)	13 仏滅	14 大安 建築吉日(みつ)	15 赤口 建築吉日(たいら)
16 先勝	17 友引	18 先負	19 仏滅	20 大安 建築吉日(なる)	21 赤口	22 先勝 建築吉日(ひらく)
23 友引	24 先負	25 仏滅	26 大安 建築吉日(みつ)	27 赤口 建築吉日(たいら)	28 先勝 建築吉日(さだん)	29 友引
30 先負	31 仏滅					

※祝日は法律の改正により変更になる場合があります。





お正月のあれこれ



お正月の歴史や由来、地域ごとの変わった習わしなどなど日本のお正月について調べてみました。

お正月の起源

正月は6世紀半ばに仏教が伝来した時点ですでに存在したと伝えられていますが、正確な起源は解明されていません。6世紀というと古墳時代なので、そんな昔からあったのですね(°Д°)ももとは、お盆と同じように先祖を祀る行事でしたが、仏教が普及したことで、お正月は豊穡の神様である「年(歳)神様」をお迎える行事へと変化していきました。「あけましておめでとうございます」という挨拶は、年(歳)神様をお迎えしたお祝いの言葉であると同時に「芽出度い」とも書き、新春を迎え芽が出るという意味が込められているそうです。

おせち料理の起源

稲作が縄文時代の終わりに中国から日本に伝来し、弥生時代にかけて広まったことで、狩猟中心の社会から農耕中心の社会へと変わりました。中国から「節」を季節の変わり目とする歴もたらされ、節ごとに収穫を神様に感謝して「節供」といわれるお供え物をする風習が生まれました。「節供」として供えた作物を料理したものは「御節料理」と呼ばれ、おせち料理のもとになったとされています。

弥生時代では風習であったおせち料理が定着したのは、奈良時代から平安時代に節の儀式が宮中行事として執り行われるようになったことによります。唐の暦法にもとづいた節目の日である節日に、邪気を祓い不老長寿を願う儀式として「節会(せちえ)」が催され「御節供(おせちく)」と呼ばれるお祝料理が振る舞われました。特に五節句の日にかれる節会は重要視され、五節会と言われていたといえます。この時代は正月料理という位置づけではなく、五節句のお祝い料理すべてが「御節供」と呼ばれていました。

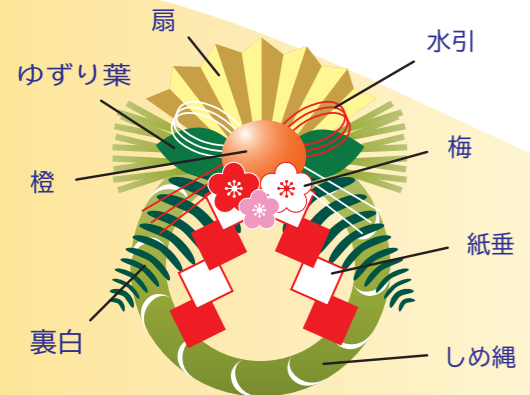
江戸時代になると、五節句(1月7日:人日じんじつの節句・3月3日:上巳じょうしの節句・5月5日:端午たんごの節句・7月7日:七夕たなばたの節句・9月9日:重陽ちようようの節句)は祝日として定められ幕府の公式行事になり、庶民の間にも「御節供」が民間行事として広まりました。そして、五節句のうち新年を迎える最も重要な人日の節句の料理が、正月料理として定着し江戸時代後期になると、現代のように料理一つひとつに意味が込められ、新年を祝うために食べるものになりました。重箱に詰められるようになった理由はいくつかあり、一つは「箱を重ねる=めでたさを重ねる」という意味によるものです。また、重箱は場所をとらず、お客様に振る舞いやすいといった理由も挙げられます。

「おせち料理」と呼ばれるようになったのは、第二次世界大戦後のことです。それまでは「食積(くい積み)」や「蓬莱(ほうらい)」と呼ばれていましたが、終戦後にデパートで「おせち」という名称で売り出されたことがきっかけになり、広く一般的に呼ばれるようになりました。



正月注連飾り(しめかざり)の由来

注連飾り(しめかざり)に配置された飾り物にもそれぞれ由来があります。



- 裏白: 葉の裏が白いので清廉潔白・葉が2枚向き合う様から夫婦円満
- 紙垂: 神の宿る神聖な場所、稲妻の形が豊作や魔除けにつながる
- 水引: 封印・魔除け・縁結び
- 梅: 早春に他の花より先駆けて咲くため、出世や開運の象徴
- 扇: 末広りの形が繁栄を意味する
- 橙: 代々家が栄える
- ゆずり葉: 子供が親の跡をゆずり受け、子孫繁栄を願う
- しめ縄: 神様を祀る神聖な場所であることを示し、結界の役割もある
- 松: 常緑樹で一年中青く、樹齢が数千年のものもあり、不老長寿の象徴
- 竹: 曲がらずに真っすぐ成長する姿から生命力や未来を象徴
- 南天: 難を転じるという言葉から縁起が良い

ホームページの更新しました

2017年に執り行われた白山比咩神社の1300年祭に合わせて、2013年から2016年にかけて白山室堂で祈祷殿建て替え工事をさせて頂いた時の内容をアップしました。沢山の写真と社長の取り組んだお仕事の内容が綴られています。何十キロもある材料を担いで幾度も登り、酸素の薄い場所での工事は想像を超える大変なものだったそうですが、無事に1300年祭に間に合わせる事が出来たのは工事に関わった皆さんがプライドをかけて取り組まれたからだだと思います。そんな「大工人生の集大成」を見ていただけたらと思います。

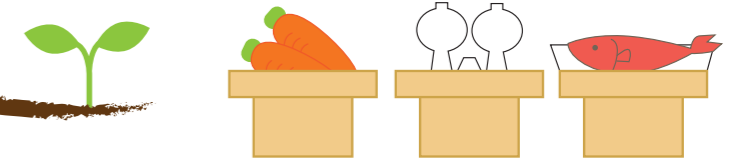


白山比咩神社

「大工人生の集大成」は随時更新予定です!

住宅建築 まめ知識

今回のテーマは **地鎮祭**



地鎮祭(じちんさい)とは、土木工事や建築工事を行う際、工事が無事に終わるように神主を招いて安全祈願する儀式のことです。その土地の氏神様に土地を利用させてもらう許可を得て、工事の安全を祈願するという意味があります。

☆特徴的な三つの行事☆

一つ目は祓いの行事・・・四方祓い(しほうはらい)の儀と称して、祭場四方の敷地を大麻で祓ったり、半紙と麻を切って作った切麻などを撒き、祓い清めます。

二つ目は起工の行事・・・刈初(かりぞめ)の儀・穿初(うがちぞめ)の儀と称して、施主・施工者が忌鎌(いみかま)・忌鍬(いみくわ)・忌鋤(いみすき)などにより、草を刈り、地を穿つ(掘る)所作を行い、神様に工事の開始を奉告します。※これは省略または簡略化される事が殆どです。

三つ目は供物の行事・・・鎮物(しずめもの)埋納の儀と称して、神霊を和め鎮めるために鎮物の品を捧げて、工事の無事安全を祈念します。



鎮め物の中身は7つ

- ・人型・盾・矛・小刀
- ・長刀子・鏡・水玉

事務所の猫ちゃん紹介

地域猫出身の桜猫です。耳カットは避妊・去勢手術が済んでいる印です。

クロ

心も体も大きな男の子
食いしん坊。ジャンプする時に出る「にゃっ」がとってもかわいいです。

ラッキー

賢くツンデレなお嬢様
クリームパンの様なおててがチャームポイント♪白靴下の足元もかわいいです。

チビ

一番甘えっこな女の子
お腹の白い毛がポイント
小柄でとってもかわいい声で甘えます。

この子は誰だ〜?

編集後記



あけましておめでとうございます。今年も一年、皆様に喜んで頂けるお仕事ができるよう頑張りますので、濱田工務店、はまちゃん新聞をよろしくお願いたします<(_ _)> 私の今年の目標は筋力アップです。首のヘルニア改善の為、頑張りまーす(=^ω^)/☆

